

---

# iPlanView

# リリースノート

2026 年 09 月 16 日更新版

## 対応項目一覧

|                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1. プラン検討の利便性向上 (iPlanView アプリ) ..... | 2 |
| 1-1 補助線入力 .....                      | 2 |
| 1-1-1 2点補助線 .....                    | 2 |
| 1-1-2 平行補助線 .....                    | 3 |
| 1-2 寸法値表示 .....                      | 4 |
| 2. プラン一覧の利便性向上 (iPlanView アプリ) ..... | 5 |

## 1. プラン検討の利便性向上（iPlanView アプリ）

- iPlanView アプリの「プラン検討」機能において、土地や駐車場を入力する際に、より正確な位置・サイズで配置できるよう、補助線の入力機能と寸法値の表示機能を追加しました。

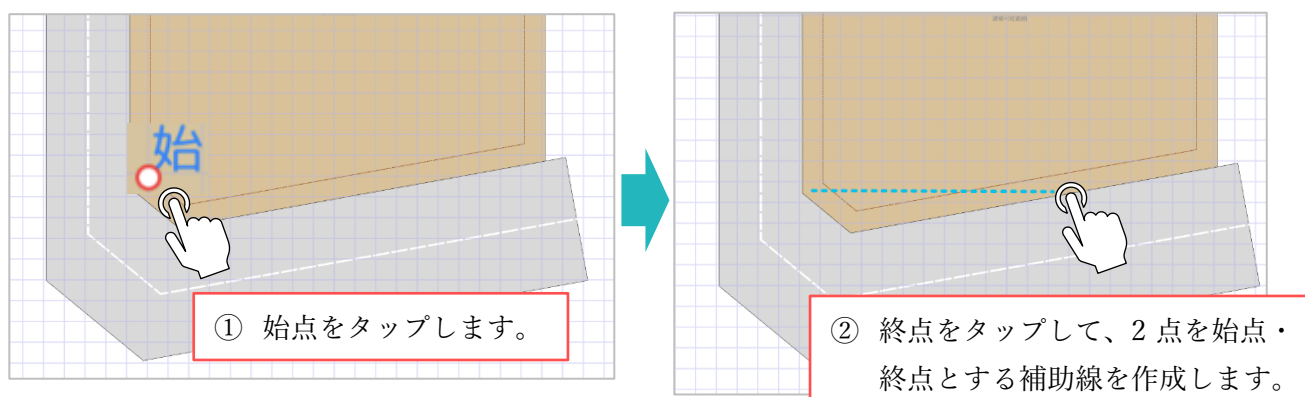
### 1-1 補助線入力

- 補助線を入力する機能を2種類追加しました。（2点補助線・平行補助線）
- 補助線入力は、「汎用機能」コマンドから行います。
  - 2点補助線… 2点を結ぶ補助線を作成します。
  - 平行補助線… 基準線に平行な補助線を作成します。



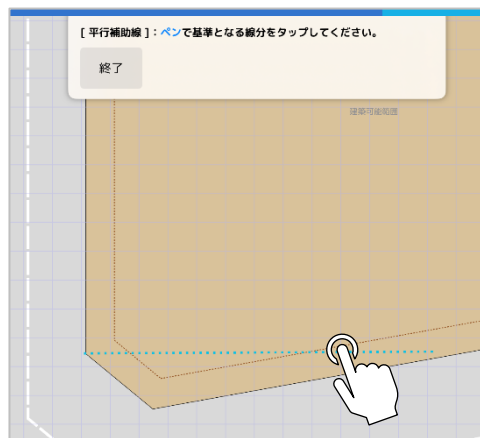
#### 1-1-1 2点補助線

- 建物や駐車場の配置を検討する際に、基準となる線のおおよその位置を指定するために利用します。
- 任意の2点を指定し、その2点を始点・終点とする補助線を作成します。

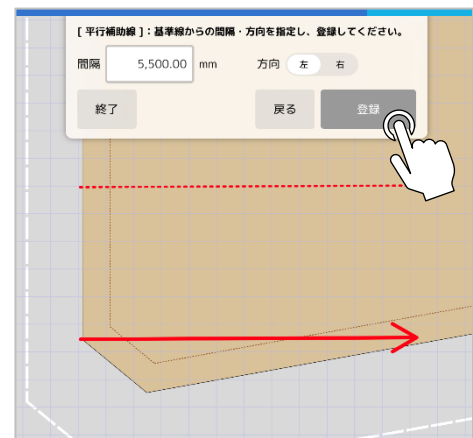


## 1-1-2 平行補助線

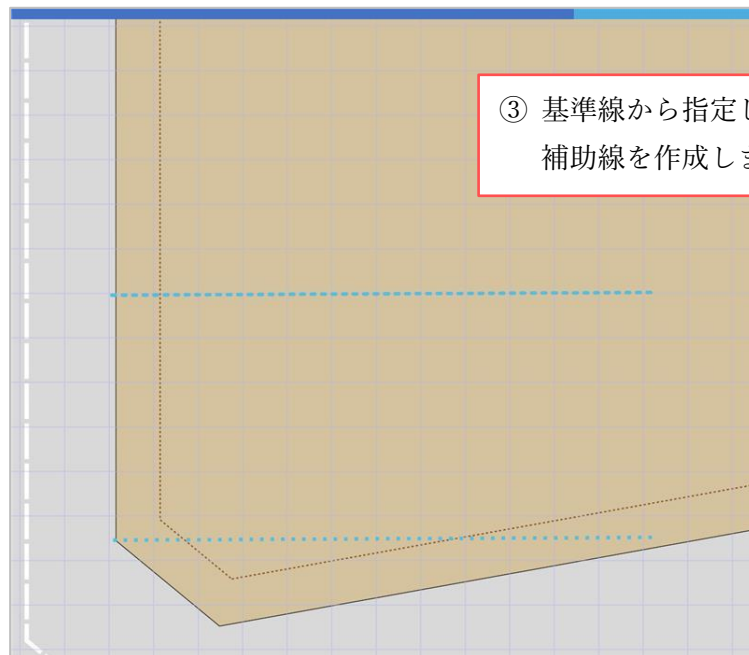
- 境界線や建物の外壁線などを基準として、一定の間隔を空けた配置位置の目安を検討する際に利用します。
- 基準線を選択し、間隔と方向を指定することで、基準線に平行な補助線を作成します。



① 基準となる線をタップします。



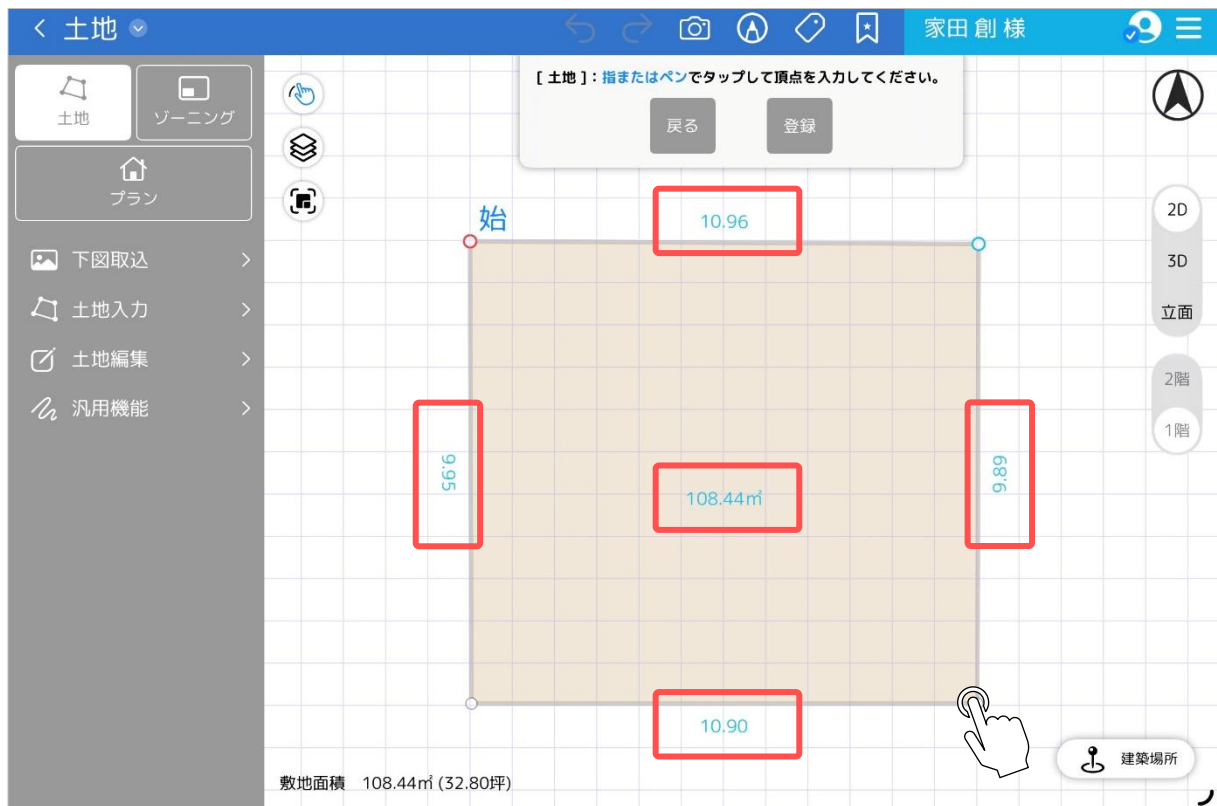
② 間隔・方向を指定後、「登録」ボタンをタップします。



③ 基準線から指定した方向・間隔に補助線を作成します。

## 1-2 寸法値表示

- 土地やゾーンの入力時・選択時に、各辺の寸法値・面積を表示できるようになりました。
- これにより、敷地規模や各辺の長さを把握しながら、より正確な入力が可能になりました。



入力時にはリアルタイムに寸法値・面積が表示されます

## 2. プラン一覧の利便性向上 (iPlanView アプリ)

- プラン一覧のサムネイル画像を拡大できるようになりました。
- これにより、詳細画面に入らずに平面図・パース画像を拡大できるため、提案時のスピード感が向上します。

